

「七十七ビジネス大賞」「七十七ニュービジネス助成金」受賞企業紹介

第6回 「七十七ビジネス大賞」受賞企業（平成15年度）



代表取締役
高野 十氏

株式会社オートランドリータカノ

住所 : 仙台市太白区茂庭字人來田東12番地の1
設立年 : 昭和30年
業種 : クリーニング業
資本金 : 100百万円
従業員 : 72名
URL : <http://www.takanogroup.co.jp>

人・環境・衣類に優しい全く新しい
次世代型ドライクリーニング法の開発に成功

事業の概要

多彩なクリーニング技術の向上と市場の開拓を進めるなかで、人・環境にやさしい全く新しい次世代型のドライクリーニング法「超臨界二酸化炭素洗浄法」の開発に世界で初めて成功した。ここ数年にわたり技術的側面および試作品の改良を進め、現在は商業的クリーニング用として実用化の具体的方策を模索中。



本社社屋

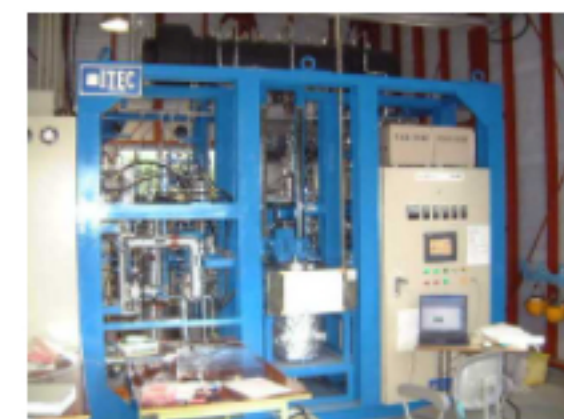
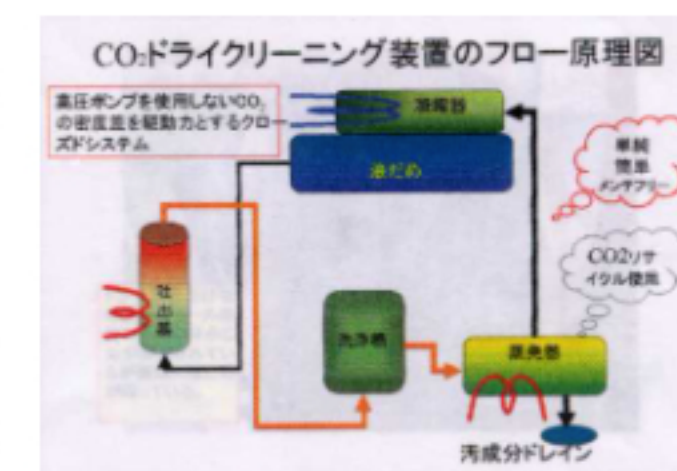
受賞の理由

新ドライクリーニング法で使用される「超臨界二酸化炭素」は汚れに対する溶解性、拡散性、浸透性に優れ、人体・環境に優しい従来にない画期的なクリーニング溶剤である。開発にあたっては、東北大学超臨界溶媒工学研究センターおよび産業技術総合研究所超臨界流体研究センターなど世界最先端技術のバックアップを受け、世界で初めてこれらの特性をクリーニング技術に応用したものである。

「超臨界二酸化炭素洗浄法」においては有機溶剤等一切の化学物質を使用しないため、クリーニング後に衣料や繊維に付着・残存する化学物質が皆無である。また、アトピー症や化学物質過敏症の原因と言われるダニ、カビ、ブドウ球菌類やバクテリアをも死滅させ、合成洗剤、既存VOC（揮発性有機化合物）は汚れ成分として洗浄・除去されるなど、従来の方法では如何にしても成し得なかった画期的な完全ドライクリーニング法である。加えて、有害なVOCを含有する石油系有機溶剤を用いないため低公害型かつ溶剤臭もなく、従来のクリーニング工程で長時間を占める乾燥工程も不要であることから作業行程が大幅に短縮され、省エネルギー・低コスト化をも同時に実現した。

当面は、主にアトピー症・化学物質過敏症に悩む人を対象にモニタリング等を実施のうえ、生産管理、品質管理の徹底を図るため洗浄設備を仙台に集約し、インターネット等によるツールを駆使して病院、各種施設・団体、個人等への販売戦略を推進し、当面特殊市場に的を絞って市場開拓を図っていく方針である。

将来的には市場の拡大に伴い、全国を9ブロックに分け、各々の地域でのフランチャイズ方式による全国展開も視野に入れるなど、業界のビジネスモデル・手法を大幅に変更する可能性をも秘めた事業である。



超臨界CO2ドライクリーニング設備



吐出器



洗浄槽

■ [ご商談等につきましては、掲載企業に直接お問い合わせ下さい。](#)

[▶ BACK](#)